

平成24年度横浜市栄区生活支援センター事業報告

平成 24 年度事業計画に基づき次の通り事業を実施しました。

デイサービス事業では、センターに通所する利用者に対し、相談支援事業（面接、電話相談、嘱託医相談、カウンセラー相談等）、有料サービス事業（夕食、洗濯、入浴、インターネット等）及び各種イベントの開催等を実施しました。

また、地域において単身で暮らす精神障害者の生活を支援する「自立生活アシスタント事業」並びに精神病院に入院している患者の方々の退院促進と退院後、地域で安心して暮らせるよう支援する「地域移行・地域定着支援事業」を併せて実施し、精神障害者の社会復帰、自立及び社会参加の促進を図るための支援をしました。

なお、実施に当たっては、三部門体制（デイサービス、自立生活アシスタント事業、地域移行・地域定着支援事業）を維持し事業の円滑な推進に努めました。

■ 登録者及び利用者数

- 1 登録者数： 942人(81人)（男性 570人(43人)、女性 372人(38人)
- 2 実利用者数： 364(81人)
- 3 延利用者数： 23,157人(△1976人) 1日平均 66人(△0.93人)

■ 事業内容

- 1 開所日数： 353日(△1)

2 事業実施状況

(1) デイサービス事業

ア. 日常生活支援

[援助方法] 電話相談 12,201 件(1,107 件)、面接 1,549 件(93 件)、非構造面接 5,398 件(△882 件)、訪問・同行 112 件(16)

[相談件数] 19,297 件(371 件)

イ. 有料サービス

食事(夕食サービス)5,963 人(△166 人)、入浴サービス 271 人(△177 人)、洗濯サービス 203 人(△35 人)、インターネット 85 人(29 人)

ウ. 嘱託医相談 相談回数 33 回(2 回) 相談者 72 人(6 人)

エ. 事業内容

・定例事業

○誕生会(12 回～294 人)、○昼食会(10 回～283 人)、○夕食会(1 回 28 人)、○地域交流サロンひだまり参加(12 回～2,300 人)、○OSAKAE ピア(12 回～67 人)、○利用者ミーティング(12 回～103 人)、○SST 講座(12 回～95 人)、○昼カラオケ(12 回～96 人)、○楽ッキング(12 回～147 人)、○カウンセラー相談(12 回 37 人)

・その他(不定期)

○いたちまつり(300 人)、○納涼会(120 人)、○クリスマス会(90 人)、○区民まつり(6 人)○夕食会(1 回 28 人)、○バーベキュー大会(1 回 40 人)、○バスハイク(1 回 25 人)、○姫集まれ(1 回 14 人)、○ソフトボール大会(1 回 6 人)、○卓球大会(1 回 20 人)、○新緑ウォーキング(2 回 14 人)、○水彩はがき絵教室(3 回 22 人)、○書初め(10 人)○初詣(1 回 5 人)○ようこそ出会い広(1 回 10 人)○ダイエットしよう会(7 名)

オ その他

△職員による面接相談、△家族会、ボランティアグループ等の会議へ出席、△地域作業所イベント参加等

(2) 自立生活アシスタント事業

地域において単身で生活する精神障害者(自立生活アシスタント事業該当者)の方々の安定した生活を維持出来るよう支援した。

また、支援に当たっては、専任職員のみではなく支援内容により適切な職員が担当するなど事業の充実を図りました。

○登録者数 16人 (相談中 6人、支援修了者 4名)

○支援内容

- 1 金銭管理(計画性の指導と管理)
- 2 上手な対人関係について(家族関係、友人関係)
- 3 規則正しい生活の維持
- 4 通院動向
- 5 服薬指導及び管理
- 6 住環境整備(部屋の片づけ、引越しの援助、)
- 7 精神の安定
- 8 定期的訪問(生活状況の把握、精神的安定)
- 9 公共機関の各種申請及び相談
- 10 借金返済の相談
- 11 その他日常生活における問題の相談

(3) 地域移行・地域定着支援事業

地域移行・地域定着支援事業は病院の協力及び連携が必要不可欠です。今年度は生活支援センターの事業内容及び各種社会資源の紹介を通して退院後の生活の不安を取り除くための普及啓発活動に重点を置いて事業を進めました。

また、舞岡病院においては院内の自立に向けての IMR プログラム(グループワーク)に出席し病院職員及び入院患者との関係強化を図りました。

○ 支援者数 10 名(支援修了者 5 名、アセスメント中 0名)

○ 啓発実施病院

横浜相原病院、舞岡病院、

3 指定特定相談支援事業所及び指定一般相談支援事業所の指定を受けた。

4月1日の開所に向け開設申請書を横浜市健康福祉局障害福祉部障害企画課企画調整係へ提出。指定特定、指定一般相談支援事業所の指定を受けた。

4 防災訓練

第1回 自衛消防訓練

平成24年8月2日(木)13:30~14:30

地域ケアプラザ1階厨房付近から出火

第2回自衛消防訓練

平成25年3月7日(木)13:30~14:30

生活支援センター調理室付近から出火

訓練内容

- (1) 通報、連絡訓練(非常用放送設備・複合火災受信機の確認操作)
- (2) 初期消火訓練(火災報知器・消火器・排煙装置設置場所確認及び作動確認
初期消火訓練等)
- (3) 避難誘導訓練(非常口、避難経路の確認・2階非常口の開錠確認等)
- (4) 消火器の取り扱い実地訓練

■法人及び関係機関等会議 及び研修会等

(1) 運営連絡会

◎ 第1回運営連絡会

日時 平成24年10月12日(金)午後2時00分~

場所 小菅ヶ谷地域ケアプラザ2階多目的ホール

議題 ・平成24年度上半期事業報告について

・平成24年度下半期事業について

・平成24年度自立生活アシスタント事業実施状況について

・平成24年度地域移行・地域定着支援事業実施状況について

・新規事業「計画相談事業」について

出席者 12名

[委員構成] 田中 房一・野村 政晴・保坂 順彌・大森真由美・田中 健治
長瀬 潔・田中 伸一・宮川玲子・三橋 清二・亀沢 弘・黒瀬 浩子
大平 由子・三和美和子・森 君代・山本 明利・越智 祥汰
・後藤 和男・森 崇・菅原 道哉 (敬称略)

(2) 横浜市関係

・横浜市生活支援センター施設長会議 5回

(4) 栄区関係

・自立支援協議会	12回
・ネットワーク全体会	2回
・ネットワーク幹事会	5回
・区福定例会	12回
・実務者連絡会	5回

(5) 栄区内事業所運営連絡会等

・径運営委員会	2回
・みちくさみち運営委員会	1回
・グリーンコーポ運営委員会	2回
・スペースもも運営委員会	1回
・小菅ヶ谷つながるプラン全体会	2回
・小菅ヶ谷つながるプラン分科会	5回

(5) 市精連関係

・市精連理事会	12回
・市精連総会	1回
・市精連センター連絡会	5回

(6) 法人関係

・法人理事会・評議員会	3回、
・施設長会議	9回
・総務委員会	2回、
・処遇改善委員会	4回
・法人研修会	9回
・研修委員会	10回((全体研修会を含む)
・編集委員会	2回

(6) その他

・栄区自殺予防対策分科会及びキャンペーン、区社協専門部会、地域移行定着ブロック会議、精神部会、自立生活アシスタント連絡会、地域移行・定着ブロック会議、恵友会の将来を考える会、さかえ会、こころの電話相談関係機関連絡会、区社協福祉のつどい社会を明るくする運動フェア、その他小菅ヶ谷地区町内会行事参加

(7) 研修会等参加

・障害者相談支援従事者初任者研修、サービス管理責任者研修、自立生活アシスタントシンポジウム、計画相談説明会、マネージメントフォーラム、相談支援事務研修会、精神医学基礎講座、浜家連市民向け講座、サービス調整会議研修会、恵友会講演会、メンタルヘルス学習会、法テラス神奈川見学研修会、公共建築物保全研修会、指定管理者研修会

(8) 実習生受け入れ

- ・7 月 神奈川県福祉サービス振興会精神障害者ホームヘルパー研修事業所実習生、
- ・8 月 横浜 YMCA 学院専門学校実習生、
- ・10 月 東海大学健康科学部社会福祉学科実習生
- ・12 月 横浜市立大学医学部看護学科精神看護学科実習生、
- ・1 月 横浜市病院協会看護専門学校学生実習生

平成24年度 横浜市栄区生活支援センター指定管理料精算書

(自 平成24年4月1日 ～ 至 平成25年3月31日)

(単位:円)

区 分			予算額	決算額	差引増減	備考
1 人件費			52,723,000	48,903,378	3,819,622	
		所長	4,246,000	4,238,310	7,690	1名（別紙参照）
		常勤職員	28,157,000	26,638,960	1,518,040	6名（別紙参照）
		非常勤職員	6,972,000	6,329,347	642,653	別紙参照
		アルバイト	2,626,000	1,612,161	1,013,839	別紙参照
		調理アルバイト	2,457,000	3,095,744	△ 638,744	別紙参照
		嘱託医賃金	1,066,000	778,342	287,658	別紙参照
		法定福利費	6,106,000	5,225,379	880,621	社保事業主負担(別紙)，中退金(別紙)，労働保険料 640,213円
		退職給与引当金	888,000	861,360	26,640	別紙参照
		福利厚生費	139,000	62,775	76,225	健康診断費用(別紙)
		労務厚生費	66,000	61,000	5,000	ハマフレンド
2 施設管理費			5,322,000	5,255,456	66,544	
		光熱水費	3,197,000	3,206,623	△ 9,623	電気、ガス、水道料金（別紙参照）
		庁舎管理その他委託費	1,915,000	1,913,811	1,189	清掃、建物定期点検、植栽、非常用バッテリー交換等（別紙参照）
		修繕積立金	300,000	200,000	100,000	大規模修繕積立金
		利用者負担金充当金	△90,000	△64,978	△25,022	入浴サービス(271人)27,100円、選択サービス(203人)20,300円、インターネット・印刷 17,578円
3 事業運営費			3,940,000	5,135,519	△ 1,195,519	
		旅 費	300,000	420,860	△ 120,860	出張旅費
		消耗品費	500,000	394,262	105,738	事務用品320,065、日用品31,645、調理場用品36,413、その他6,139
		印刷製本費	250,000	383,645	△ 133,645	コピー代371,360 封筒印刷12,285
		修繕費	500,000	329,291	170,709	電気関係修繕 70,245、水道関係修理141,509 ガス関係修繕 58,115、その他59,422
		通信運搬費	350,000	586,884	△ 236,884	郵送料14,752、センター便り発想58,560、切手・はがき29,100 ケーブルテレビ70,368 電話代397,696等
		賃借料	790,000	838,900	△ 48,900	車リース516,000、コピー機239,400、マットリース18,200、会議室使用料54,000、その他 11,300
		備品等購入費	450,000	1,085,454	△ 635,454	パソコン2台193,410、キャビネット141,960、非常灯バッテリー223,335、事務机3台83,790、ガスオープンレンジ176,000、炊飯器28,295等
		保険料	100,000	116,390	△ 16,390	賠償責任保険加入料
		雑 費	700,000	979,833	△ 279,833	研修費120,000、新聞代等94,660、行事参加費49,500、報償費181,250会費50,000、レク費77,658、防災備品131,964等
4 利用者負担金充当金			△90,000	△64,978	△25,022	
5 本部繰入金			2,940,000	2,940,000	0	
合 計			64,925,000	62,234,353	2,690,647	